

安全上のご注意

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

	不安定な場所では使用しないで下さい。器具の転倒や落下により漏電や怪我の原因となります。		電源を入れた状態での配線工事、器具の接続または取り外しはしないでください。火災・感電の原因となります。
	器具を造営材などへ埋め込んで使用しないで下さい。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。		電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。過電圧を加えるとLED寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災・感電の原因となります。
	器具の隙間に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないで下さい。感電、火災の原因となります。		濡れた手で製品を操作しないで下さい。※感電、故障の原因になります。
	火気の近くでは、使用しないで下さい。火災・感電・落下的原因となります。		振動、衝撃、粉じん、腐食性ガス、可燃性ガス等の影響を受ける場所及びサウナ風呂等の高温の場所では使用出来ません。※火災、絶縁不良、落下、過熱、けがの原因になります。
	落とす、ぶつける、無理な荷重を加えないで下さい。布や紙等の可燃物で覆わないで下さい。※不点灯、感電、火災の原因になります。		電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないで下さい。※電源コードが損傷し、感電、故障の原因になります。
	器具の改造、部品の変更は行わないで下さい。火災・感電・落・転倒等の原因となります。		煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切って下さい。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社にご相談ください。
	器具の取付けは、器具質量に耐える場所へ取り扱い説明書に従い確実におこなって下さい。取付けに不備があると落下し、感電、怪我の原因となります。		ご相談ください 電器店

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

	電気工事は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。		屋外で結線をする場合には防水処理・絶縁処理を確実に行ってください。不完全な場合、火災・感電・器具不良の原因になります。
	当社の製品以外との連結はしないで下さい。※互換性のない場合、火災、落下、けがの原因になります。		周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
	必ずメンテナンスが可能な場所に設置してください。		点滅器をご使用になる場合は、弊社にご相談下さい。※当社製品と適合していないと、火災、故障の原因になります。
	点検せずに長時間使い続けるとまれに火災、落下、感電などに至る場合があります。		ご使用後、製品を破棄される場合は、清掃回収者への安全面に十分配慮して処理して下さい。※事故、けがの原因になります。

保証について

●この商品の保証期間は1年です。

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルに従った正常な使用状態で故障した場合には、本記載にもとづき無償修理あるいは無償交換いたします。※交換工事は保証内容に含んでおりません。但し、以下の場合は保証期間中であっても無償修理及び無償交換はできません。

- 1) 使用上の過失、衝撃、不注意、浸水故障した場合。
- 2) 製品を分解又は改造して生じた故障。
- 3) 火災、地震、水害等の天災地変で生じた故障。
- 4) 当社の販売店以外での修理で生じた故障及び損傷。
- 5) 保証期間経過後に発生した性能、機能上の欠点。
- 6) 電源接続不備による故障
- 7) ロット番号等が損傷され製品追跡が不可能な製品。
- 8) 輸送過程での取り扱いによる損傷及び故障。
- 9) 本取扱説明書に従わなかったためによる損傷及び故障。
- 10) 製品の使用条件以外で使用したために発生した損傷及び故障

tlight トライト株式会社

施工・取扱説明書

保存用

名称	アドレスマルチストリングHG/HG3	型番	IWSBM3-501/1H IWSBM3-501/1H2
----	--------------------	----	---------------------------------

この度は、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

お客様へ

- ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 器具の取付工事は、必ず工事店・電器店(有資格者)にご依頼ください。
- この取扱説明書はお読みになった後も必ず大切に保管して下さい。

工事店様へ

- 施工前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 工事が終わりましたらこの取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
- 専用回路を設けて下さい。他の照明器具との併用回路は避けて下さい。
- 既設埋設ケーブルへの接続にあたっては、防水対策のため、防水ポックスを使用して下さい。
- メンテナンス作業を軽減するために施設の漏電ブレーカーとは別に、分電盤1台に手元開閉器の設置をお奨めいたします。
- その他、下記基準に準拠のこと
 - ・日本工業規格-JIS
 - ・日本電機工業会標準規格-JEMA
 - ・電気規格調査会標準規格-JEC
 - ・日本電線工業会規格-JCS
 - ・日本電気協会内線規定

LED光源について

- LEDユニットは交換できません。
- LEDには特性上、多少のバラツキがあるため、商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

ご使用上のご注意

- 本製品は防滴仕様であり、防水仕様ではありません。水に浸けるなどの水中施工は出来ません。
- 屋外で使用される場合、結線部は必ず融着テープを巻きその上からビニールテープで密着性を高め、防滴効果を強化して下さい。融着テープは、メーカーの取扱説明書に基づき正確な装着を行って下さい。
- 湾岸隣接地域では、塩害により短時間で錆が発生する場合があります。

点検とお手入れ方法

1. 製品には寿命があります。
2. 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
3. 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。
※使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3000時間点灯 (JIS C8105-1 解説による)

(1)点検

安全の為に1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検をして下さい。
※安全チェックシートは社団法人 日本照明器具工業会より発行されています。(社団法人 日本照明器具工業会 <http://www.jlma.or.jp/>)
※不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または、当社までお申し出ください。

4.異常時の処置

LED寿命(切れ)以外の異常は、工事店(購入先)にご相談ください。
(部品等の取り替えはユーザー様自身で絶対に行わないでください。)

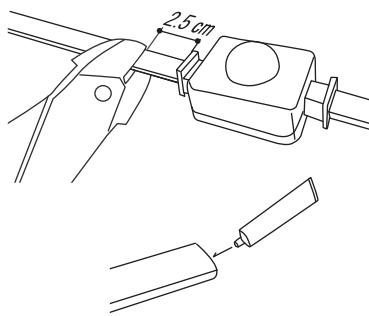
■仕様

型番	詳細	長さ	使用温度	入力電圧	消費電力
IWSBM3-501/1H	50灯 100mmピッチ	5M	0~+40°C	12V	36W(全灯時)
IWSBM3-501/1H2	50灯 100mmピッチ	5M	0~+40°C	12V	36W(全灯時)

下記のシステム構成図を参考に配線及び設置方法をご確認下さい。

■灯数を調製する場合(必要時)

必要に応じて、使用しないアドレスマルチストリングHG/HG3を切断することができます。
ただしその場合、シリコンコーティング等で防水処理を行ってください。
手順は以下の通りですが、ユーザー様にてアドレスマルチストリングHG/HG3の切断を行い
製品に不具合が生じた場合は、切断処理の方法及び不具合の原因によらず保証の対象外とさせて
いただきますのでご了承ください。
アドレスマルチストリングHG/HG3の切断は、出荷時の対応が可能ですのでお申し付け
いただくことをお勧めします。



- ケーブルは、末端となるアドレスマルチストリングHG/HG3から最低2.5cmの距離を残した位置で切断してください。
- ケーブルの切断面に防水の為、シリコン等を十分に塗布しコーティングを行ってください。

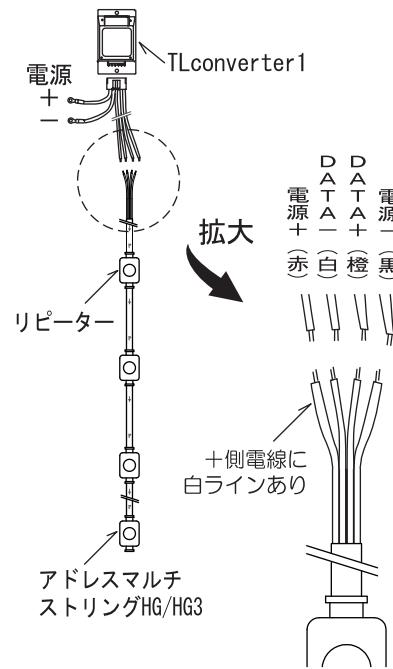
■アドレス設定について

アドレス設定はTLconverter1(別売)もしくは、TLconverter4(別売)の出荷時におこないます。
ユーザー様でアドレス設定を行う場合は、アドレス設定ソフトのお渡しも可能です(無償)。但し、接続ケーブルは有償となります。

■TLconverter 1 or TLconverter 4とアドレスマルチストリングHG/HG3接続方法について

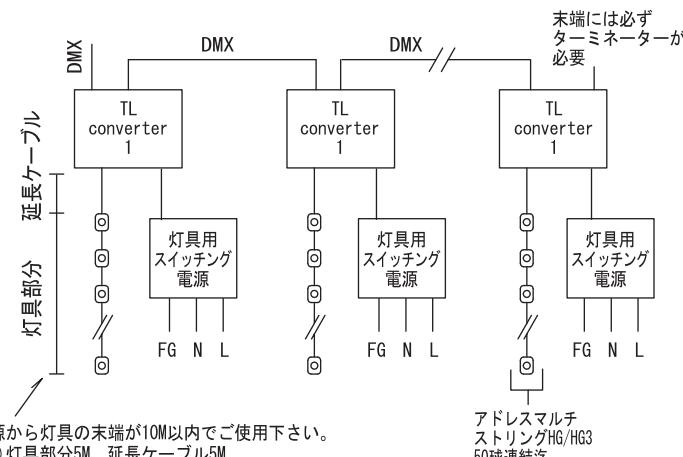
TLconverter 1 とアドレスマルチストリングHG/HG3接続方法

- 丸端子を使用し、接続を行ってください
- DC12Vの電源を入力してください。電圧が低い場合は、電圧降下の影響で
アドレスマルチストリングHG/HG3の先頭と端末では色が異なる場合があります。



FGは必ず接続すること

※FGが接続されていない場合、通信エラーが発生する可能性が非常に高くなります。



電源から灯具の末端が10M以内でご使用下さい。
(例) 灯具部分5M、延長ケーブル5M

アドレスマルチストリングHG/HG3
50球連結迄

※電線の被覆を約4mmカットし、端子台の奥まで確実に挿入して下さい。

※電線の被覆を約4mmカットし、端子台の奥まで確実に挿入して下さい。

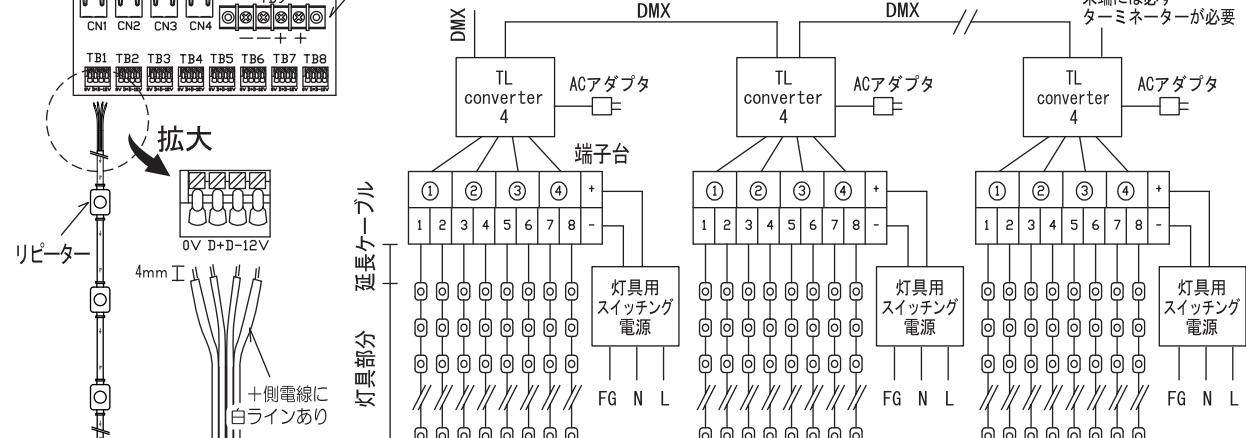
接続図

TLconverter 4 とアドレスマルチストリングHG/HG3接続方法(DMXで制御する場合)

※FGが接続されていない場合、通信エラーが発生する可能性が非常に高くなります。

LANケーブルがカチッと鳴るまで確実に挿入して下さい。

- 丸端子を使用し、接続を行ってください
- DC12Vの電源を入力してください。電圧が低い場合は、電圧降下の影響で
アドレスマルチストリングHG/HG3の先頭と端末では色が異なる場合があります。



※電線の被覆を約4mmカットし、端子台の奥まで確実に挿入して下さい。

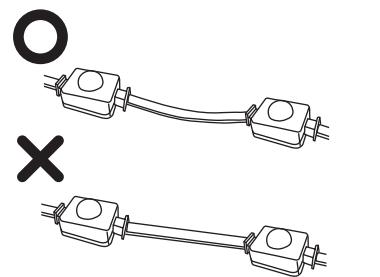
※電線の被覆を約4mmカットし、端子台の奥まで確実に挿入して下さい。

※TLconverter4のACアダプタと灯具用スイッチング電源は共通にしないで下さい。

■取付方法 工事店様と打ち合わせの上、事前に取り付け方法をご確認ください。

注意事項

- ケーブルにテンションをかけないでください。
- ケーブルをねじらないでください。



- ケーブル引出口に应力を加えないでください。

本体とケーブルの間に隙間が生じ、水が浸入する可能性があります。
インシュロック等はこの部分でのみおこなってください。
他の箇所で固定した場合、故障の原因となります。

施工上のご注意

- 枝から枝へ飛ばすような取り付け方はおやめ下さい。雨風などの影響で製品が切断・故障する原因となりますので、枝や幹を這わしていくような取り付け方をして下さい。
- 樹木に巻きつけるような取り付け方は樹木の成長に悪影響を及ぼしますので、基本的に樹木に這わせるよう施工して下さい。
- 施工の際、要所を結束用のインシュロック等(電線を傷つけないもの)で固定しますが、あまりきつく固定すると樹木の成長を妨げたり、電線被覆に傷がつき、漏電の原因となりますので、灯具が外れない程度に余裕を持たせて固定して下さい。
本製品を電源と接続の際、極性(電源+・-、通信+・-)に注意して配線してください。誤って結線しますと、発熱、火災の原因になります。